

令和3年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・**最終**)

両城 中学校区 校番 14 学校名 呉市立両城中学校

a 学校教育目標	心豊かに 自立する	b 経営理念 ミッション・ビジョン	(ミッション) 志とともに「両城中学校で学んでよかった。両城中で育ってよかった。」と自分の言葉で語る生徒の育成 (ビジョン) 「生徒、地域住民、保護者が将来にわたって誇りに思える学校」
c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	教職員が、協働的に教科指導、生徒指導に取り組み、概ね落ち着いた環境の中で学習が行われ、各種学力調査結果も概ね県平均の数値である。課題は、主体的な学びの推進による学力の定着と向上、そして自己肯定感・自己有用感の向上である。今年度の重点として、前者については「教えて考える授業」を推進し、後者については、生徒会を中心とした生徒主体の学校づくりに取り組む。また、生活リズムを確立させる取組をPTAと協力して行い、規則正しく生活し、活力のある生徒の育成を推進する。		
育成を目指す資質・能力	知識・技能, 思考力・判断力・表現力, 主体性		

評価計画(中期経営目標を設定してから 1 2 ・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 貫	主体的な学びの推進による学力の定着と向上	基礎・基本の徹底	・家庭学習の指導 (目標時間:1年80分～, 2年100分～, 3年120分～)	学力調査における通過率 30%未満の生徒の割合	5%	3.4%	150	A	5.8%	86	B
				家庭学習を目標時間以上する生徒の割合	80%	77.0%	96	B	74.4%	93	B
				質問紙調査「授業で課題に対し、主体的に考えて表現する活動に取り組んでいる」の肯定的評価の割合	90%	84.2%	94	B	92.5%	103	A
				学力調査等の結果(全国平均を上回る)	100%	103.4%	103	A	106.6%	107	A
**	他者を思いやる心・規範意識の涵養及び社会性の育成	自己指導能力の向上	・生活や体験の振り返りの充実 ・積極的な生徒指導 ・教育相談の充実	質問紙調査「夢や目標に向けて努力している。」の肯定的評価の割合	90%	85.6%	95	B	94.0%	104	A
				質問紙調査「自分にはよいところがある。」の肯定的評価の割合	85%	79.1%	93	B	85.8%	107	A
				「自分のよさがまわりの人から認められている。」の肯定的評価の割合	85%	75.5%	89	B	82.1%	97	B
*	規則正しく生活し、活力のある生徒の育成	体力の向上	・体育の授業の導入時、部活動等における体力を高める指導	中学校区重点課題の克服「20mシャトルラン」の広島県平均を上回る割合(6部門中4部門以上)	66.7%	83.3%	125	A	83.3%	125	A
				質問紙調査「いつでも王砂災害対応携帯マニュアルをカバンに入れて、いつでも見ることができるようになっている」生徒の割合	95%	89.2%	94	B	81.3%	96	B
		貫 自分の命は自分で守る力の育成	・防災教育の充実	質問紙調査「時間の三点固定を意識して行動し、生活リズムを確立できている」の肯定的評価の割合	生徒85%	73.0%	86	B	64.7%	99	B
				保護者65%	64.6%	99	B	73.9%	106	A	
				質問紙調査(生徒・保護者)「PTA宣言を守っている」の肯定的評価	生徒70%	74.1%	106	A	58.8%	84	B
				保護者70%	63.1%	90	B	96.2%	101	A	
働き方改革	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	生徒と向き合う時間の確保	・業務内容のP-D-C-Aの確実な実施とスクラップ・アンド・ビルドの積極的な実施	生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	70%	73.3%	105	A	60.0%	86	B
		長時間勤務の削減	・週1回の一斉退校日の徹底 ・業務内容の精選と効率化	時間外勤務が月45時間以内の教職員の割合(月平均)	100%	51.1%	51	D	71.6%	72	C

[k:評価]
 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60